



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/平成25年6月28日

## 金融事業規約の改定等を承認

### 第46回通常総会

平成25年度の事業計画や金融事業規約の改定等を審議する第46回通常総会が5月28日(火)、ホテル青森で開かれた。同総会には組合員114名(本人出席64名、委任状出席50名)が出席した。

総会の開催にあたり元木理事長は「昨年度は、組合の最重要課題である組合員跡地処理対策に積極的に取り組み、年度末では、近年最高の14社の組合員となった。また、組合創立45周年を迎え実施さ

れた記念事業では、組合員の皆様に感謝のしるしとして「ふるまい会」を開催したほか「問屋町散策マップ」「記念誌」等を作成し、組合員はじめ各関係機関に配付することができた。また、開校2年目を迎えた問屋町ビジネススクールでは、36講座を開催し延べ551名が受講。新たな試みとして問屋町婚活パーティーも開催した。

今年度は、東日本大震災以降、企業の防災に対する意識

が高まっていることから、緊急時の備えとして防災訓練を実施するほか、補助金を活用した組合及び組合員の耐震診断も行う。

また、その他の事業では、施設の長寿命化を図るため、共同倉庫や中古物件の計画的なメンテナンスを実施するほか、既存の共同事業のより一層の充実を図っていきたい」と述べた。

総会では、元木理事長が議長に選任され、金融事業規約及び融資細則の改定を含む全ての議案が原案どおり承認された。

総会終了後には懇親会が開催され、来賓を代表して、三村青森県知事(商工労働部馬場部長代読)並びに鹿内青森市長から祝辞があった。

続いて、青森商工会議所の野澤副会頭の乾杯の音頭で祝宴に入り、懇親会は大盛況のうちを終了した。

第46回通常総会



平成25年度の主な事業計画は次のとおり。  
①新規加入促進へ向けて、組合HPやパブリシティ等を活用した積極的な情報発信  
②卸商業団地機能向上支援事業を活用した問屋町会館、共同倉庫の耐震診断の実施  
③施設の長寿命化を図るため、共同施設の計画的なメンテナンスの実施

- ④問屋町ビジネススクールの研修内容やカリキュラムのブラッシュアップ
- ⑤問屋町の防災対策として、防災訓練の実施及び防災マップの作成と全従業員への配付
- ⑥若手及びシニア層を対象とした婚活パーティーの開催に

### 最後の「ボランティア植樹」に参加

同友会

青森問屋町経営同友会では、5月19日(日)、青森市の「水源涵養保安林造成整備事業」の一環である、天田内配水所水源の周辺環境の保全を目的としたボランティア植樹に参加した。

平成4年にスタートした青森市の同植樹事業は、横内地区及び天田内地区の水源保護区域の植栽が完了し、今年度が最後となる。

当日は、鹿内青森市長をはじめ、7団体105名が参加。問屋町からは同友会会員及び組合員従業員19名が参加し、カツラやイヌエンジュの苗木約300本を植えた。



苗木を植栽



鹿内青森市長と一緒に記念撮影

- ⑦組合員の自主的な清掃活動促進のため、清掃用具の無料貸出サービスの実施
- ⑧保育所設置検討委員会による従業員ニーズ調査の実施と採算性及び方向性等の検討

**平成25年度 受講生募集中!**

地域中小企業の人づくりをめざして  
**問屋町ビジネススクール**

人づくり。

第6回定時総会

問屋町支店長・所長連絡会

会の発足から5年が経過した問屋町支店長・所長連絡会(青友会)の第6回定時総会が5月16日(木)、ホテル青森で開催された。

同会は、問屋町内に支店や営業所等を構える組合員及び関連企業の団地内責任者で構成され、平成20年7月に設立。設立時41社であった会員数は55社となり(平成25年6月現在)、団地内交流の輪を広げている。

総会では前田会長が議長に選出され、審議の結果、全て原案どおり承認された。なお、今期の役員は、次の方々が選ばれた。



第6回定時総会

▽会長 前田敏塚(株金入支店長)

▽副会長 佐々木恵美子(コセキ(株)所長) 佐藤玄(東北化学薬品(株)支店長)

▽幹事 樋口誠(太子食品工業(株)所長) 吹越登(プライフーズ(株)所長) 瀧澤誠一(昭産商事(株)支店長) 齋藤貴志(東北リースキン(株)支店長) 重山猛(株宇治園支店長・新任)

▽監事 松橋義昭(青森銀行問屋町支店長) 増尾弘道(株みちのく銀行問屋町支店長)

また、総会に先立ち、青森公立大学の山本教授を講師に招き、「今後の経済の見通しについて」と題して特別講演会を開催。

山本教授は「現状は、アベノミクス効果により株と利益を上げた一部の人が高額商品を購入することで、景気が上向しているかのように感じられるだけである。スーパーなど生活に密着した小売店の売上・収益が回復してくるようだと、景気回復は本物と言える」と解説。

また、日本経済の成長戦略の鍵はイノベーションである

卸商業地機能向上 支援事業に採択される

組合では、耐震診断及び防災マップの作成に係る費用の助成を受けるべく、卸商業団地機能向上支援事業(全国中小企業団体中央会)の申請を行い、このたび採択された。

当卸団地は問屋町地区が昭和42年に造成され、耐震基準が見直される昭和56年以前の建物も多い。そこで、支援事業の補助金を活用し、組合及び希望する組合員施設の耐震診断を実施し、建物の安全性・耐久性を確保するための耐震改修を検討する。

ついでには、東日本大震災以降、企業の防災に対する意識が高まっており、組合員に対する平成25年度事業計画アンケートでも、作成を望む声が多かった。そこで、問屋町における避難場所や緊急時の対応を明記した防災マップを作成し、組合員の全従業員に配付。常に携帯できるように名刺サイズで作成し、非常時におけるスムーズな避難や対応ができるよう促す。内容については青森市等の関係機関からのアドバイスを受け、まとめていく。

今年度は、従来午前9時30分から午後0時30分まで行っていた時間を、午後1時まで30分延長。これにより、お昼休憩中に献血に来る従業員も多く見られ、29名が献血に協力した(昨年同時期23名)。

今年度1回目の献血に 29名が協力

今年度1回目の献血が5月16日(木)、問屋町会館前で実施された。

組合では、労務対策事業の一環として、年3回、問屋町会館前にて行われる青森県赤十字センターの移動バスによる献血への協力を呼びかけている。



問屋町会館前にて献血



講演する山本教授

業務報告

主要事項

- 5月
  - 1日▽協秋田卸センター桑原理事長来訪
  - 2日▽大星神社祈年祭・観桜会
  - 7日▽(株)ユアテック問屋町地区区道清掃
  - 9日▽第2回合同清掃
  - 13日▽コンピュータ・カレッジ運営委員会
  - 15日▽金融審査会
  - 16日▽青友会第6回定時総会
  - 17日▽市高度化連絡協議会幹事会
  - 19日▽同友会ボランティア植樹
  - 21日▽県中央会通常総会
  - 22日▽同友会第2回役員会
  - 23日▽青森市産業振興財団理事會
- ▽青森社会保険委員会定時総会
- ▽ブルザあおもり88総会
- ▽青森市産業振興財団評議員会
- 28日▽第46回通常総会
- ▽青森卸センター(株)第44回通常総会

事務局職員人事異動

昇任 業務課長代理 西田 一実 (6月1日付)

- 7日▽これから学ぶ会計・経理導入編(1日目)
- 9日▽これから学ぶ会計・経理導入編(2日目)
- 15日▽顧客の心をギュッとつかむ営業研修
- 21日▽これから学ぶ会計・経理仕訳編(1日目)
- 23日▽これから学ぶ会計・経理仕訳編(2日目)
- 25日▽中堅社員研修(フォローアップ)

家庭紙・日用品雑貨(家庭用・業務用)  
ティッシュ・ロール・洗剤他  
暮らしのベストパートナー

**株式会社 熊谷商店**

青森市問屋町一丁目8の23 TEL738-4245(代)  
FAX738-1305

暮らし-地球に優しく心に優しく

おいしいお菓子づくりのお手伝い

お菓子とパンの原料専門店

**(株)元木商店**

本社 青森市第二問屋町三丁目2番12号 TEL 739-9061  
弘前店 弘前市大字神田一丁目5の6 TEL 36-4741  
八戸店 八戸市類家五丁目2の14 TEL 45-2755

### 問屋所たんじん

第21回問屋町納涼パーティー開催のお知らせ

問屋町で働く方を対象とした夏の名物企画「問屋町納涼パーティー」を今年も開催いたします。盛り沢山の料理に、生ビールやカクテルなど飲み放題。さらには、楽しいゲームや抽選会で、豪華賞品もGET。

職場の皆様をお誘いの上、是非ご参加ください。

- ①日時 7月26日(金) 午後7時～9時
- ②場所 (開場6時30分) ホテル青森 3階 孔雀の間
- ③参加料 1人2千円(税込)



昨年度の納涼パーティーの様子

※卸センター事務局にてチケットをご購入ください

④定員 450名

⑤締切 7月19日(金) ※定員に達し次第、締切とさせていただきます。お問い合わせは、卸センター業務部(☎733814711)まで。

### 「かんたくん」お引越し

問屋町会館前中央分離帯に設置されていた「かんたくん」(寒立馬のトピアリー)が、6月1日(土)、問屋橋脇河川敷小公園に引越しました。

トピアリーとは樹木で作成されたオブジェのことをい、当トピアリーは平成21年9月に中央分離帯に設置。平成23年には組合員従業員の公募により愛称が付けられるなど、問屋町の人々に愛されてきた。



小公園に引越した「かんたくん」

たびの移設となった。小公園はラベンダーやシダレザクラなどが植栽され、問屋町の憩いの場として親しまれており、トピアリーの移設により、ますます賑いを見ることが期待される。

### 経済雑感

第四十八回

青森商工会議所 専務理事 櫻庭 洋一

『経済雑感シリーズ』第25弾は、青森商工会議所の櫻庭専務理事にご寄稿いただいた。

協同組合青森総合卸センターと私との関係から述べてみたいと思う。

昭和49年4月に県庁入庁し、昭和60年4月に商工課構造改善班(現在の商工政策課商工金融グループ)に異動になり、中小企業近代化資金に携った頃からの付き合い合いだと思っている。問屋との付き合いは、それをさかのぼる昭和40年代、当時青森市の大手繊維



青森商工会議所 専務理事 櫻庭 洋一 氏

問屋で、今はなくなった盛喜株式会社への仕入れに同行したことがある。まだ団地ではなく市内に点在していた頃で、冬場の青森駅前には塩分を含んだ雪で固まらない雪の上を問屋まで歩いたことと、店先が営業用の車で混雑していたことを思い出す。

商工課の頃は、第二問屋町の整備や組合員の建物の建設で、どうすれば高度化資金の導入がスムーズにいくのか、現在の藤本専務と協議してありました。当時の班長は青森商工会議所で私の前任の専務理事をしていた中村氏であり、つながりを感じるものがある。

昭和から平成を迎え、卸センターも単に商業団地としてのインフラ整備から様々な共同事業を実施してきているが、一番印象に残っているのは、いわゆる物流効率化法の施行により、共同倉庫や共同配送という組合員の物流コスト削減に向けて取り組んだ事業である。

昭和から平成を迎え、卸センターも単に商業団地としてのインフラ整備から様々な共同事業を実施してきているが、一番印象に残っているのは、いわゆる物流効率化法の施行により、共同倉庫や共同配送という組合員の物流コスト削減に向けて取り組んだ事業である。

例えばデパートへの納品は各問屋が個別に配送してあり、そのためデパートのストックヤードには納品待ちの車の行列で、交通渋滞の原因にもなっていた。問屋にとつても待機ロスによる人件費や燃料のコスト増が問題となっていたことから、卸センターが団地内の組合員の店舗からの集荷と相手先への共同

その中で、問屋町ビジネススクールの実施は、組合員の人材育成のみならず、団地外の企業からのニーズにも応えるものとなっており、総合的に学ぶことで社員のスキル向上を図るもので、単独の企業では難しい人材育成に真正面から取り組むものであり、卸センターに加入するメリットをソフト面から示す好例となっている。(つづく)



## 積水ハウスのグループ 積和建設のリフォーム

戸建・マンション・店舗 一般木造・鉄骨造・コンクリート造・その他

積和建設東北株式会社 青森事業所 ☎030-0131 青森市問屋町1丁目13-10 TEL 017-764-3622

## 合い言葉はリサイクル！ 循環型社会を目指して…

製紙原料問屋(古新聞・古雑誌・チラシ・牛乳パック他)

## 株式会社 伸和産業

青森中央営業所 青森市問屋町2-12-14 TEL(017)764-2755  
青森西営業所 青森市油川字岡田122 TEL(017)787-3455  
本社 弘前市堅田1丁目4-2 TEL(0172)35-5255

## みちのく銀行は地域の皆さまを応援します!



家庭の銀行 青森支店 ☎739-1100

TM & © Turner Entertainment Co. (613)

## STS ロジスティクス・ソリューション

## 株式会社 新開トランスポートシステムズ

- ◆総合物流事業
  - 包装・輸送・保管・荷役・搬入・据付・撤去
  - 包装資材加工及び物流機器の販売
  - 技術・情報システムのソフト開発及び販売
  - 工場クリーンルーム内の搬入・据付・搬出・輸送
  - 医療機器・半導体装置・精密機器・その他機器の輸送・搬入・据付・撤去
  - 倉庫内セキュリティ完備・一部空調設備有り
- ◆電気通信工事サポート
- ◆物流システム設計
- ◆ネットワーク&フットワーク
  - 輸送ネットワーク・情報ネットワーク・フットワーク
- ◆産業廃棄物収集運搬

本社 TEL:03-5653-9335 FAX:03-5653-9337  
青森出張所 TEL:017-728-7080 FAX:017-728-7081

「問屋町トランクボックス」大人気

組合では平成23年12月より、小口倉庫「問屋町トランクボックス」の貸出しを開始。平成25年5月現在の利用率は80%を超えるなど好評を得ている。

トランクボックスは、タイヤやオートバイなど家庭の季節ものやレジャー用品の保管、



問屋町トランクボックス外観

引越し時の家財の一時保管所としてのプライベートな利用から、オフィス家具や書類の保管、急な在庫増による補助倉庫としてのビジネスユーザーまで、様々な用途で利用されている。

部屋はAタイプ(大)幅1.6m×奥行3.6m(約17.4坪)とBタイプ(小)幅1.8m×奥行1.6m(約0.87坪)の2タイプ。高さ



ずらりと並んだ個室

はどちらも2.4mあり、棚やラックの設置も可。利用料金(税込)はAタイプが月額9,500円、Bタイプが月額6,800円となっている。24時間自由に荷物の出し入れができ、施設入口はカードキーによるオートロック、各室機械警備に監視カメラで、24時間監視とセキュリティも万全。また、電動シャッターも敷設され、大きい荷物も楽に収納できる。

現在、Aタイプ(大)は満室となっており、Bタイプも若干の空きがあるのみ。Aタイプが人気なことを受け、Bタイプ2部屋でAタイプ1部屋料金とする緊急処置も行っている。



芝桜が問屋町を明るく彩る

組合員訪問

今回は、今年の4月に青森商工会議所から赴任してきた一般財団法人青森市産業振興財団の田澤支配人にお話を伺った。

当財団は、青森市はまなす会館と青森産業展示館の指定管理業務を受託。青森市の産業基盤の強化に資する拠点施設である両館の運営を通じて、産業振興に寄与する事業活動を行っている。4月1日からは公益財団法人青森産業展示館から、「一般財団法人青森市産業振興財団」へと移行し、新たな形でスタートを切った。

「今年の11月22日から24日の

三日間、当財団の自主事業として、東青地域エリアと北海道道南エリアの市町村並びに経済団体が連携し、食の祭典である「津軽海峡ブランド博」を開催します。この事業は、東北新幹線全線開業効果の持続・拡大と、平成27年に予定されている北海道新幹線開業との相乗効果を目指すとしていきます。古くから存在する伝統的な逸品が並ぶ温故知新コーナーや、新商品・試作品等が集まるお宝発掘コーナー、大量供給できない隠れた逸品が揃う希少生産コーナー、季節限定コーナーと4つのコーナーに分類して行います。ブランド博を開催し、津軽海峡ブランドの創出・



(一財)青森市産業振興財団 支配人 田澤 英樹 氏

販路拡大・PRすることに、より深い産業振興が進むことを目指します」と新たな取組みについて紹介してくれた。

現在の問題点等について尋ねると、「イベント情報をまとめ、市民の皆さんに分かりやすく情報発信していくことも私どもの役割だと思っています。その役割も果たす為に、青森市のイベント情報が一目で分かるようなモノを作っていくと考えています。これからも市民目線に立った運営を心掛け、利用しやすい会館を担っていきます」と答えてくれた。

問屋町の第一印象については「問屋町を作った初代理事長後藤

編集後記

おかげ様で組合の総会が無事に終えることができました。特に影響の大きい金融事業の改定ができたことに感慨があります。また平成25年度の事業計画もご承認いただきましたが、これもいわば組合のマニフェストです。で確実な実行に取り組みます。▼転話題・鎌田実医師の「がまんしなくていい」が面白いです。著者は地域医療に最前線で取り組み40年前に脳卒中が全国で一、二だった長野県を、平均寿命で男女とも一位になるまで貢献された方です。▼鎌田先生によると私たちの命を守っているのは①自律神経②免疫システム③脳内神経伝達物質の三つの見えないシステムだそうです。▼脳内神経伝達物質で著者が特に注目しているのがセロトニンとオキシトシンです。▼セロトニンは、感動したり、おいしいものを食べたりするとたっぷり分泌され、不安や緊張を鎮め、精神を安定させる「幸せホルモン」だそうです。▼一方、オキシトシンは、相手の身になって行動したりするときに出る物質で、別名「愛情ホルモン」だそうです。▼セロトニンやオキシトシンがたくさん出るようになれば、気分が変わり、行動パターンや性格が変わる。穏やかな幸せを感じ、人に優しく接することができるようになる。▼すると、いい人間関係が築け仕事もうまく回り始め、体調も良くなるそうです。良いことづくめで、ちょっと神がかり的ですが、一読をお薦めします。(藤本)



http://www.restaurant-floria.jp

〒030-0113 青森市第二問屋町4-1-7 / tel. 017-729-3368 [営業時間] 11:30~15:00 (L.O.14:00)・17:30~22:00 (L.O.21:00)・[休休日] 火曜日

